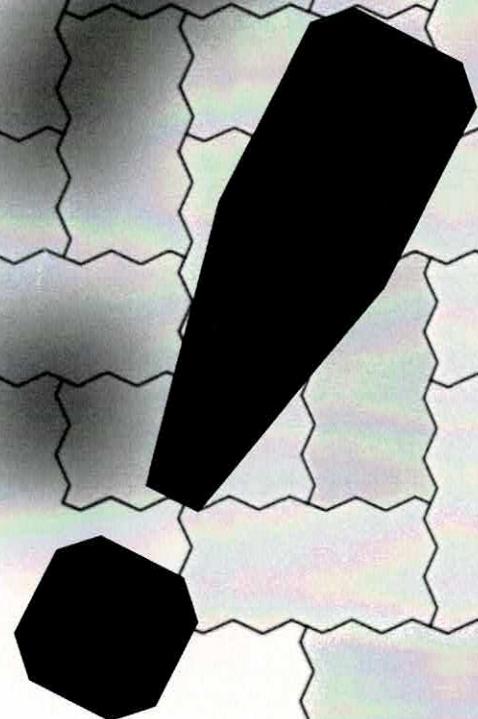


インターロッキングブロック舗装に関する

Q & A



質疑応答集 VOL 1
2010年12月

一般社団法人 インターロッキングブロック舗装技術協会

Japan Interlocking Block Pavement Engineering Association

インターロッキングブロック舗装に関する質疑応答集（Q&A）の発刊について

(社)インターロッキングブロック舗装技術協会においては、2007年3月に「インターロッキングブロック舗装設計施工要領」、2008年11月に「インターロッキングブロック舗装維持・修繕要領」、2009年1月には「インターロッキングブロック舗装簡易マニュアル」を発行し、インターロッキングブロック舗装技術の普及に努めてきた。

これらの読者の方々から、インターロッキングブロック舗装の全般、設計、材料・施工、環境・景観、維持修繕など、広範囲にわたる質問が協会に寄せられてきた。過去に寄せられた様々な質問に答える形で質疑応答集を発刊することが、多くの読者の参考となり、牽いてはインターロッキングブロック舗装技術の普及に繋がるとの観点から、要領改定委員会に「Q&A 作成ワーキンググループ」を設置し、作業を進めてきた。

その中で、アスファルト舗装より、ライフサイクルコスト(LCC)の低いインターロッキングブロック舗装の普及を図るためのキーとなる事項が明らかとなってきた。それは以下の5点に集約された。

- ① 路床・路盤の支持力の均一性
- ② 敷砂の厚さと締固度の均一性
- ③ 敷砂と目地砂の粒度と品質の確保
- ④ 敷砂層に浸透した雨水の排水
- ⑤ ブロックの端部拘束の重要性

これらが確保されたなら、インターロッキングブロック舗装はメインテナンスフリーの舗装となることは疑いの余地はないと言える。

この質疑応答集（Q&A）が、舗装技術者の参考となり、より耐久性の高いインターロッキングブロック舗装が舗設されることを願うものである。また、この質疑応答集の内容を「インターロッキングブロック舗装設計施工要領」の次回の改定に反映し、より完成度の高い要領の発刊に繋げる所存である。

最後に、質疑応答集（Q&A）の発行に向け、弛まぬ努力をして戴いた要領改定委員会質疑応答集ワーキンググループの各位に感謝いたします。

(社)インターロッキングブロック舗装技術協会
要領改定委員会 委員長 笠原 篤

インターロッキングブロック舗装に関するQ&A

< 目 次 >

(頁)

[講 座] *Lecture*

Lecture インターロッキングブロック舗装とは	1
---------------------------	-------	---

[全 般] *General*

GE-1 インターロッキングブロックには、セグメンタルタイプとフラッグタイプがありますが、違いを教えて下さい。	3
GE-2 インターロッキングブロックにはセグメンタルタイプとフラッグタイプがありますが、適用箇所によって使い分ける必要があるのですか。	4
GE-3 即時脱型方式で成形された 600×600, 600×300 の材料はインターロッキング ブロックあるいは平板のどちらに属するのですか。	5
GE-4 インターロッキングブロックのかみ合わせ効果とはどういうことですか。	7
GE-5 インターロッキングブロックおよび平板は、どのように製造されますか。	8
GE-6 インターロッキングブロックの単位体積あたりの重量はどれくらいですか。また、単位面積あたりの重量も併せて教えて下さい。	9

[設 計] *Design*

DE-1 インターロッキングブロック舗装における設計交通量区分は、設計施工要領の発刊年度によって変わっているようです。その変遷を教えて下さい。	10
DE-2 舗装の信頼度とは何を指しているのですか。	11
DE-3 T _A 法によるインターロッキングブロック舗装の構造設計方法とはどの様なものですか。	12
DE-4 インターロッキングブロック舗装の構造設計において、設計 CBR という表現がありますがどの様な意味なのでしょうか。また、路床の CBR と設計 CBR, 修正 CBR の違いを教えて下さい。	14
DE-5 駐車場舗装の設計では、路床の設計 CBR を考慮しないのですか。	15
DE-6 FWD とはどんな試験機なのですか。	16
DE-7 インターロッキングブロック舗装を施工する場合、水勾配（排水勾配）はどの程度確保すれば良いのでしょうか。	17
DE-8 歩道の車両乗り入れ部の舗装構造と適用可能なブロック寸法を教えて下さい。	18
DE-9 普通道路と小型道路では舗装断面にどのような違いがあるのですか。また、大型車(49kN)と小型貨物自動車(17kN)の区分けまたは車種の見分け方を教えて下さい。	19
DE-10 最大積載量 39kN (4t) 以下の管理用車両とは、具体的にどのような車両を指すのですか。	20
DE-11 透水性瀝青安定処理混合物について教えて下さい。	21

DE-12	透水性舗装の路盤構造に割増し厚とありますが、その役割について教えて下さい。	22
DE-13	消防活動空地と進入路の舗装構造とブロック耐圧について教えて下さい。	23
DE-14	インターロッキングブロック舗装を坂道や勾配の急な箇所に適用する場合、どの程度の勾配まで適用可能ですか。また、敷砂や目地砂の流下防止には特別な対策を行う必要がありますか。	25
DE-15	寒冷地で透水性インターロッキングブロックを使用しても凍結融解作用でブロックが破壊することはありませんか。	26
DE-16	凍上抑制層の設計方法と使用材料について教えて下さい。	27

[材料・施工] *Material & Construction*

MC-1	インターロッキングブロック舗装にロードヒーティングを適用する場合の留意点を教えて下さい。	28
MC-2	普通インターロッキングブロックの品質規格で、曲げ強度を車道 5.0MPa 以上、歩行者系道路 3.0MPa 以上とした根拠は何でしょうか。	29
MC-3	曲げ強度の算出式の導き方を教えて下さい。	30
MC-4	SI 単位における N/mm ² と MPa の使い分けについて、考え方を教えて下さい。	31
MC-5	インターロッキングブロックの厚さが、車道で 80mm、歩行者系道路で 60mm に決められた根拠は何ですか。	32
MC-6	すべり抵抗試験で BPN がありますが、基準値はあるのでしょうか。	33
MC-7	すべり抵抗の指標である BPN 値を CSR 値に換算できますか。	34
MC-8	透水性インターロッキングブロックの透水係数の規格値を 1.0×10^{-2} cm/s 以上とした根拠は何ですか。	35
MC-9	透水係数が透水性インターロッキングブロックの規準値である 1.0×10^{-2} 以上を満足する保水性ブロックはありますか。	36
MC-10	インターロッキングブロックの、定水位透水試験の透水係数と現場透水試験の浸透水量との関係について教えて下さい。	37
MC-11	敷砂の細粒化に対する抵抗性の必要性とその試験方法について教えて下さい。	38
MC-12	なぜ敷砂への空練りモルタル使用は禁止なのですか。	39
MC-13	要領に記載されたような品質の目地砂を入手できないのですが対処方法を教えて下さい。	40
MC-14	海岸沿いや港湾エリアにインターロッキングブロック舗装を適用する場合、波飛沫を受ける可能性がある箇所では、目地砂はどのように仕上げれば良いのでしょうか。	41
MC-15	フィルター層に使用する材料はどのようなものを使ったらよいでしょうか。	42
MC-16	視覚障害者誘導用ブロックを設置する際のインターロッキングブロックの色調の選択方法について教えて下さい。	43

[環境・景観] *Environment & Landscape*

EL-1	インターロッキングブロックの色と表面温度の関係を教えて下さい。	44
EL-2	保水性インターロッキングブロックを敷設した舗装では、どのくらい涼しく感じられますか。	45
EL-3	車いすの振動や乗り心地に関するデータを測定した事例はありますか。	46
EL-4	白華について原因、対策、処置方法を教えて下さい。	47

[維持修繕] *Maintenance & Rehabilitation*

MR-1	インターロッキングブロック表面に段差や不陸、カタカタ現象が生じた場合の補修方法について教えて下さい。	49
MR-2	透水性インターロッキングブロック舗装の透水機能が低下した場合の回復方法を教えて下さい。	50
MR-3	ブロックを再利用した事例と、再利用する際の注意事項を教えて下さい。	51